

## 収支計算書に対する注記(案)

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、貯蔵品、ブロック活動費前払金、部会活動費前払金、立替金、前受金、預り金および未払法人税等を含めている。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

| 科 目        | 前期末残高     | 当期末残高     |
|------------|-----------|-----------|
| 現金預金       | 3,266,640 | 4,152,439 |
| 貯蔵品        | 4,000     | 4,000     |
| ブロック活動費前払金 | 573,607   | 1,270,065 |
| 部会活動費前払金   | 211,960   | 993,795   |
| 立替金        | 607       | 4,573     |
| 合 計        | 4,056,814 | 6,424,872 |
| 前受金        | 57,489    | 0         |
| 預り金        | 224,288   | 226,436   |
| 未払法人税等     | 70,000    | 0         |
| 合 計        | 351,777   | 226,436   |
| 次期繰越収支差額   | 3,705,037 | 6,198,436 |

### 3. 表示の変更

#### (1) 表示科目の変更

従来、収支計算書の『全法連助成金振替額収入』として科目表示していた全法連からの助成金は、明りょう性の原則により『全法連助成金収入』として科目表示するよう変更している。

#### (2) 表示方法の変更

従来、収支計算書の事業活動支出に係る事業費支出は『公益目的事業支出』及び『収益事業等支出』として区分して表示していたが、これらを一括して『事業費支出』として表示するよう変更している。

また、事業活動支出に係る管理費支出は『法人会計支出』として表示していたが、『管理費支出』として表示するよう変更している。